広報いしかわ

No.2389
令和6年12月31日

WEBでも発信中

県庁代表
TEL：076(225)1111

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨犠牲者追悼式
とき：令和7年1月1日(水･祝) 15:35～／ところ：日本航空学園能登空港キャンパス体育館
◆能登6市町と県庁に献花台を設置　◆県公式YouTubeで中継　※参列は事前登録者のみ

最新情報は県HPをご確認ください

県政この一年 ISHIKAWA 2024

1月 令和6年能登半島地震の発生と復旧・復興

元日に県政史上未曾有の大災害となった令和6年能登半島地震が発生。被災された方々の1日も早い生活再建と復旧・復興の実現に向け、全力で取り組んでいます。

3月 北陸新幹線県内全線開業

3月16日に悲願であった北陸新幹線が県内全線開業し、南加賀と首都圏が新幹線でつながりました。開業効果を県内全域に波及させるとともに、大阪までの全線開業の実現に向け、国に働きかけていきます。

八重洲いしかわテラス移転オープン

首都圏アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」を東京八重洲に移転オープン。首都圏での観光誘客・販路開拓の拠点として活用していきます。

4月 ガルガンチュア音楽祭の開催

春の音楽祭の内容をリニューアルし、国内外の一流音楽家などによるクラシック音楽を中心にアニメ・映画音楽などのプログラムを充実させました。

6月 石川県創造的復興プランの策定

『創造的復興』の実現に向け、有識者や住民の意見を踏まえ、「石川県創造的復興プラン」を策定。さまざまな施策を着実に推進していきます。

7～8月 まるごと奈良博の開催

県立美術館で開催した特別展「まるごと奈良博」は、奈良国立博物館が所蔵する国宝など至高の仏教美術を一堂に展示し、県立美術館主催の展覧会として歴代2番目となる56,000人を超える方にご来場いただきました。

年間を通じて取り組んだ復旧・復興 ～今後とも、総力を結集して、復旧・復興を進めていきます～

インフラの復旧

発災直後から国などと連携し、幹線道路や水道などインフラの早期復旧に取り組んできました。

公費解体

来年10月までの解体完了を目指し、必要な解体班を確保するなど、公費解体を促進しています。

仮設住宅の建設

被災者の皆さまが1日も早く入居できるよう建設に取り組み、地震で必要となった仮設住宅が完成しました。

7月 のとじま水族館の営業再開

地震の影響で休館していたのとじま水族館が営業を再開しました。新たに仲間入りしたジンベエザメなどかわいい生きものたちに会いにきてください。

森林公園50周年! もりのひみつきちオープン

いしかわ動物愛護センターグランドオープン

・屋内木育施設「もりのひみつきち」

大型遊具にはスライダーやトンネルなど子どもたちが楽しめる仕掛けが満載です。

・いしかわ動物愛護センターの愛称「しっぽのかぞく」に!

動物愛護の拠点施設として4月にオープン。愛称が決まり、ドッグラン供用開始に合わせグランドオープンしました。

HOKURIKU+オープン

北陸三県共同の情報発信拠点「HOKURIKU+」をKITTE大阪にオープンしました。大阪・関西万博も見据え、誘客拡大につなげていきます。

12月 空港のさらなる活性化へ

・小松・上海便が週4便に増便

今後もインバウンド・アウトバウンド双方向の利用促進につなげていきます。

・能登・羽田便が1日2往復に復便

のと里山空港を活用した復興応援ツアーの造成支援など利用を促進していきます。

11月 NOTOMORIオープン

被災事業者による仮設飲食店舗がのと里山空港にオープン。支援者や地域の方をはじめ皆さまぜひご利用ください。

10月 (一社)能登官民連携復興センターの設立

被災地の支援ニーズと全国からの支援を効果的につなぐ中間支援組織として設立。センターをハブとして産学官の力を結集し、復興を促進していきます。

10～12月

クラフード2024の開催

「工芸と食」に関する多彩なイベントを集中的に開催し、石川の食文化の魅力を全国に発信しました。

いしかわ秋の芸術祭文化絢爛・いしかわ舞台芸術祭の開催

ポスト国民文化祭の取り組みとなる芸術祭を開催しました。これからも秋の大型イベントとしての魅力を高めていきます。

9月 令和6年奥能登豪雨の発生と復旧・復興

9月21日に発生した奥能登豪雨は、再び被災地を襲う複合災害となりました。